

公益財団法人日本バスケットボール協会
平成26年度 第11回理事会 議事録

日 時: 平成27年3月14日(土) 10:00~12:20

場 所: JBAオフィス 8F会議室

出 席: <理事>

梅野哲雄、丸尾充、西川和人の各副会長、河内敏光、熊谷秀樹、倉石平、小坂悦夫、佐々木三男、
鮫島俊秀、品田奥義、庄司義明、西井歳晴、野村俊郎、林直樹、原田茂、福井晴次、堀井幹也、
森野和泰、吉田長寿、吉田利治の各理事

<監事>

榊原みどり、高原洋太郎の各監事

<特任委員>

片山正明、坂本昌彦の各特任委員

欠 席: 星芳樹専務理事、青木隆、岸本和巳、高橋雅弘、橋本信雄の各理事、小倉恭志、内山英司特任委員
オブザーバー: 山見博康裁定委員会委員長

議 題

- (1) FIBA資格停止処分に伴うスポンサー対応について
- (2) 暴力行為等に関する裁定委員会の答申について
- (3) 病気療養中の役員報酬の変更について
- (4) ウインターカップ テレビ放送権(2015・2016大会)について
- (5) 大会要項について
- (6) 2020年東京オリンピック 3x3競技種目化へ向けた活動計画について
- (7) コーチライセンス関連規程の改定について
- (8) 名刺作成・利用規程の制定について
- (9) 長崎国体での滋賀県協会成年女子監督の参加資格違反について
- (10) 競技規則2015におけるユニフォーム(パンツ・シャツ)の国内導入について
- (11) 学生強化試合について
- (12) JOC次期役員候補者および評議員候補者の推薦について
- (13) 加盟団体の法人格取得について

1. 定足数の報告

吉田(長)理事より出席者数の報告があり、定款32条に基づき、理事現在数(25名)の過半数の出席数(出席: 20名)を満たすため、会議成立が宣せられた。

2. 挨拶

梅野副会長(会長職務代行)より開会の挨拶があった。

3. 議事

議長は梅野副会長(会長職務代行)が務めた。

(1) **FIBA資格停止処分に伴うスポンサー対応について** (渡貫事業戦略部長)

FIBAからの資格停止処分に伴う、(株)電通(JX指定代理店)からの女子日本代表チームスポンサー契約に関する協賛金の減額を含む一部契約変更の依頼について、将来的な利益の逸失を避けるために依頼内容を承諾すること、また、エグゼクティブパートナーのクロススポーツマーケティング(株)からの申し入れ内容については、協賛各社への十分な説明を行い、リスクの最小化を図りながら、協議結果に基づいて対応することが提案され、承認された。

<承認>

(2) **暴力行為等に関する裁定委員会の答申について** (吉田(長)理事)

福井県の高校(男子)の指導者(顧問)による暴力行為について、裁定委員会における事実確認の結果、基本規程第168条第2項第1号に基づき、対象者を戒告とする答申が出された。審議の結果、裁定委員会の答申を尊重し、戒告処分を科すことが承認された。

関連して、桜宮高校の元教諭の中学校等での指導に対して、JBAとしての対応を裁定委員会で検討中であること、また、シャンソン化粧品から罰金の入金がなく、督促をしても支払いがない状況であることから、今年度中に支払われなかった場合には次回理事会でその対応について協議する予定であることが報告された。

<承認>

(3) **病気療養中の役員報酬の変更について** (吉田(長)理事)

星専務理事の体調不良による休職に伴い、「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」に基づく報酬額の変更をすることが提案され、承認された。

<承認>

(4) **ウインターカップ テレビ放送権(2015・2016大会)について** (渡貫事業戦略部長)

2015年、2016年のウインターカップのテレビ放送権について、フジテレビと2年契約を行うことが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(5) **大会要項について** (庄司理事)

「第34回全国ママさん交歓大会」、「全国高校定時制通信制体育大会 第25回バスケットボール大会」および「第50回全国高専体育大会バスケットボール競技」の大会要項が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(6) **2020年東京オリンピック 3x3競技種目化へ向けた活動計画について** (渡貫事業戦略部長)

2020年東京オリンピックでの3x3の競技種目化に向けた活動として署名活動を行っていくことが提案され、

原案通り承認された。

<承認>

(7) コーチライセンス関連規程の改定について (吉田(長)理事)

コーチライセンス制度の改定内容に応じたライセンス名称の変更(JBA公認C-1級コーチおよびJBA公認C-2級コーチをJBA公認C級コーチに統一)に伴い、「コーチライセンス制度」および「コーチ登録規程」の一部改定が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(8) 名刺作成・利用規程の制定について (吉田(長)理事)

JBAの名刺を適正に利用、管理するためのルールを定めることを目的に、新たに「名刺作成・利用規程」を制定することが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(9) 長崎国体での滋賀県協会成年女子監督の参加資格違反について (品田理事)

長崎国体での滋賀県成年女子チーム監督の参加資格違反について、日本体育協会からの処分決定を受け、JBAとしては、(1)滋賀県バスケットボール協会に対して戒告、(2)当該監督に対して、国体(本大会)への参加を認めない、の処分を科すこと、また、再発防止のために都道府県協会、ブロック協会、各種連盟に対して注意喚起文書を送付することが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(10) 競技規則2015におけるユニフォーム(パンツ・シャツ)の国内導入について (庄司理事)

2015年4月から採用される競技規則のうち、ユニフォームのパンツの長さに関する変更について、移行措置を設けることおよびその内容が資料に基づき提案された。また、同時に競技規則の改定内容に応じたユニフォーム規程の改定案が提案され、いずれも原案通り承認された。

<承認>

(11) 学生強化試合について (堀井理事)

5月に予定していた李相佰盃日韓学生競技大会の延期に伴い、学生の強化の一環としてユニバーシアード男子日本代表チームと全日本大学連盟選抜チーム(留学生中心)の強化試合を行うこと、また、李相佰盃日韓学生競技大会への助成金を強化試合に振り替えることが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(12) JOC次期役員候補者および評議員候補者の推薦について (吉田(長)理事)

JOCの次期理事・監事候補者および次期評議員候補者の推薦について、理事・監事候補者については推薦を見送ること、評議員候補者については堀井理事(強化副本部長/男子強化部長)を推薦することが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(13) 加盟団体の法人格取得について (吉田(長)理事)

基本規程第79条第7項の規定に基づき、新潟県協会法人格取得について付議され、承認された。

<承認>

4. 報告事項

(1) **タスクフォース関連について** (吉田(長)理事)

前回の理事会以降、第7回～第10回の緊急対策本部会議を行ったことおよびその要旨が報告された。
また、関連して森野理事から3月15日に開催するガバナンスに関する勉強会の概要が報告された。

(2) **2020年東京オリンピック関連について** (西川副会長)

2020年東京オリンピックにおける3x3の種目追加について組織委員会を訪問し、説明、依頼を行ったこと、競技会場については、さいたまスーパーアリーナへの会場変更がIOC理事会で承認されたことが報告された。

※以下の報告事項は事前にメールにて報告

(3) **一般報告** (吉田(長)理事)

2015年2月の諸会議等の開催実績が報告された。

(4) **総務部** (吉田(長)理事)

次回理事会の開催予定、平成26年度のチーム加盟数(34, 313チーム)・競技者登録数(632, 661人)、bjリーグの大麻問題を受けて各リーグに行動規範遵守の文書を発出したこと、若年層(18歳以下)の国際移籍の手続きを改定して今後実施していくこと等が報告された。

(5) **事業戦略部** (渡貫事業戦略部長)

エンデバーおよびジュニアエリートアカデミーに対し、(株)明治と2016年度までのVIK(商品提供)契約を締結することになったことが報告された。

(6) **国際部** (橋本理事)

FIBA ASIAセントラルボード、FIBA競技委員会、FIBAテクニカル委員会の開催予定および出席予定者が報告された。

(7) **競技会委員会** (庄司理事)

全国ミニ大会および全日本クラブ選手権大会の組み合わせ、全日本デフ選手権大会の試合結果、ウインターカップおよびオールジャパンの決算が報告された。

(8) **エンデバー委員会** (佐々木理事)

エンデバーおよびジュニアエリートアカデミーの活動実績および今後の予定が報告された。

(9) **国体委員会** (野村理事)

和歌山国体における大会公式球が決定したことが報告された。

(10) 特別委員会 (吉田(長)理事)

委員会の活動報告および今後の予定が報告された。

以上